6月1日(火)～7日(月)は水道週間です

『生活も ウイルス予防も 蛇口から』

安全で安心な水道水は、私たちの生活に欠かすことのできない大切な資源です。
6月1日(火)～7日(月)の水道週間に合わせて、市の水道水供給の取り組みを紹介します。
詳しくは、■上下水道局(☎22-2504)へ。

安全で安心な水を供給するために

市は、安全で安心な水を供給するため、51項目の水質検査により、徹底した水質管理を行っています。

また、水道水の中の放射性物質の測定を定期的に実施し、測定結果を市ホームページに掲載しています。その他、配水管の洗浄を計画的に行っています。

道路には、数多くの給・配水管が埋設されています。老朽化による漏水を防ぐため、定期的に管の敷設替を行っています。

道路上の漏水は、大きな事故の原因となりますので、漏水を見掛けた場合は、少量でも上下水道局へ連絡してください。

給水管や蛇口などの修繕は誰が行うの？

一般家庭の場合、配水管から水道メーター(使用量を計るもの)までの修繕は、市が行います。ただし、故意や過失で給・配水管を損傷した場合は、当事者で修理をお願いします。

また、水道メーターから住宅側にある給水管や蛇口など、給水装置の改造や修繕の費用は、個人負担となります。

水道メーターは、市が水道を使用している皆さんに貸しているものですので、日頃の管理は皆さんに行っていただきます。管理が行き届かなかったことにより破損または紛失した場合は、弁償していただくことになりますので注意してください。

水道メーターの交換費用は

計量法に定められた有効期間の8年が経過する水道メーターは、「委託者証」を携帯した市の委託業者が無料で交換を行います。

交換の際は、事前に交換時期をお知らせしますので、ご協力をお願いします。

給水装置の工事は指定工事業者で

次の工事を行う場合は、必ず市指定給水装置工事事業者へ依頼してください。

指定業者以外に依頼したり、自分で工事を行うことは、市の条例違反となります。

▽給水装置の新設
▽給水装置の改造・修理・撤去
▽水道メーターの口径変更
※市指定給水装置工事事業者が分からない場合は、上下水道局へ問い合わせてください

水道メーターの検針にご協力ください

検針は、2カ月に1度、月初めの約10日間で実施します。

正確に能率よく検針ができるよう、次のことにご協力をお願いします。

▽増改築などで水道メーターが屋内や床下になる場合、屋外の検針しやすい場所に移設してください
▽メーター収納箱の上に駐車したり、物を置かないでください
▽検針がしやすいようメーター収納箱の中は、いつもきれいにしてください
▽犬は、出入り口やメーター収納箱から離してつないでください

次の場合は事前に上下水道局へ連絡を

▽引っ越しなどで水道の使用を開始・休止するとき
▽水道のある家屋を取り壊すとき
▽長い間水道を使わないとき
▽水道の使用者や所有者が変わるとき
▽水道料金の振込口座を変更または解約するとき
▽水道料金請求先の住所や名前が変わるとき

水道週間啓発事業

給水栓パッキンの無料配布

とき 6月1日(火)～7日(月)午前9時～午後5時
ところ 業務課および各行政センター
配布数 水道使用契約者1人に対し2個まで
※数に限りがあります
※水栓の種類によっては使用できない場合があります

水道水を大切に！

橘小学校6年 鈴木 菫(すみれ)さん

令和2年度水道週間「小・中学生ポスター作文コンクール」作文部門 小学校高学年の部 最優秀賞

祖母の家が古い農家で、水道水と井戸水を使っていることから、水道がない時代のことを調べて作文を書きました。

調べると、実は、日本は水資源が多くないのに、水道水をいつも使えていることが分かりました。これは、ダムや浄水施設を整備し、管理してくれる人のおかげです。日本の水道設備は素晴らしいと気付きました。

また、いつでもきれいな水を使える水道がある日本は、とても恵まれていると思いました。

これからも、水を使い終わったらすぐに蛇口を閉めるなど、水の無駄遣いをしないで、水道水を大切にしていきたいです。

安全でおいしい水道水ができるまで

❶**取水口**
❷**沈砂池**
川などから水を取り入れます
水の中に混ざっているごみや砂を取り除きます

❸**着水井**
混和池に流れ込む水の量を調節します

❹**混和池**
薬を入れて水の中の細かい混ざり物を固まりにして、沈めます

❺**沈でん池**
細かい砂やごみを沈めます

❻**ろ過池**
沈でん池できれいにした水を池の底にある砂の層でこします

❼**塩素注入設備**
塩素を入れて消毒し、安心して飲める水にします

❽**浄水池**
きれいになった水をためておく池で、配水池へ送る水を調節します

❾**送水ポンプ**
使う水の量に合わせてポンプで圧力をかけ配水池へ送ります

❿**配水池**
ここから自然流下によって家庭や学校、工場などに水を送ります

※水道水ができるまでの一般的な流れです
※写真は阪ノ下浄水場の設備です